平成26年第1回

臨時会

せたな町議会会議録

(平成26年1月22日)

平成26年第1回せたな町議会臨時会

平成26年1月22日（水曜日）

○議事日程

- 1 会議録署名議員の指名について
- 2 会期の決定
- 3 諸般の報告
- 4 行政報告
- 5 報告第 1号 専決処分の報告について（訴え提起前の和解申立）
- 6 報告第 2号 専決処分の報告について（町営住宅の明渡しに関する訴えの提起について）
- 7 議案第 1号 平成25年度せたな町一般会計補正予算（第13号）
- 8 議案第 2号 せたな町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 9 議案第 3号 せたな町総合福祉センター条例等の一部を改正する条例について

○出席議員（12名）

1番 奥村喜美男君	2番 本多浩君
3番 大野一男君	4番 内田尊之君
5番 熊野主税君	6番 石原広務君
7番 小平久君	8番 澤田光子君
9番 大湯圓郷君	10番 細川伸男君
11番 平澤等君	12番 菅原義幸君

○欠席議員（0名）

1. 地方自治法第121条の規定により、説明のため出席を求めた者は次のとおりである。

町長 高橋貞光君
教育委員会委員長 榎田道廣君

1. 町長、教育委員会委員長の委任を受け出席する説明員は、次のとおりである。

（1）町長の委任を受けて出席する説明員

副町長 高野利廣君
総務課長 西村晋悟君
財政課長 高田威君
町民児童課長 中野真一君
産業振興課長 鎌田勝幸君

建設水道課長	丹	羽	光	則	君
国保病院事務局長	小	林	安	晴	君
総務課長補佐	高	橋		純	君
財政課長補佐	神	田		昌	君
産業振興課長補佐	渋	田	彰	人	君
産業振興課長補佐	八	木	忠	義	君
建設水道課長補佐	尊	保	和	仁	君
産業振興課主幹	浜	高	正	明	君

《大成総合支所》

総合支所長	岡	崎	邦三郎	君
産業建設課長	佐	野	英也	君
産業建設課長補佐	杉	村	彰	君

《瀬棚総合支所》

総合支所長	駒	谷	正義	君
産業建設課長	福	士	裕継	君
地域町民課長補佐	萩	原	勝幸	君
産業建設課長補佐	松	岡	義明	君

(2) 教育委員会委員長の委任を受けて出席する説明員

教育長	成	田	円裕	君
教育長委員会事務局長	篠	塚	三喜郎	君
教育委員会事務局次長	横	川	洋二	君
教育委員会事務局主幹	上	野	朋広	君
教育委員会事務局主幹	丹	羽	小百合	君
教育委員会事務局主幹	黒	澤	美知子	君

1. 本会議の事務に従事する職員は次のとおりである。

事務局長	佐々木	正則	君
事務局次長	佐藤	英美	君
事務局書記	松林	功	君

◎開会宣告

○議長（菅原義幸君） 皆さんおはようございます。

ただ今の出席議員は12名で定足数に達していますので、平成26年第1回せたな町議会臨時会は成立いたしました。

よって、これより開会いたします。

◎開議宣告

○議長（菅原義幸君） 直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付したとおりであります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名について

○議長（菅原義幸君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第117条の規定により、議長において10番、細川伸男議員、11番、平澤 等議員を本日の会議録署名議員に指名いたします。

◎日程第2 会期の決定について

○議長（菅原義幸君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りします。

今臨時会の会期は本日1日といたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 異議なしと認めます。

よって今臨時会の会期は本日1日に決定いたしました。

◎日程第3 諸般の報告

○議長（菅原義幸君） 日程第3、諸般の報告はお手元に配付したとおりであります。

◎日程第4 行政報告

○議長（菅原義幸君） 日程第4、行政報告を行います。

町長から行政報告の申し出がありますのでこれを許します。

町長。

○町長（高橋貞光君） それでは2件行政報告を申し上げます。

一つ目は、せたな町立国保病院常勤顧問医師の退職についてでございます。現在、せたな町立国保病院常勤顧問としてご勤務いただいております、本郷先生が1月31日付をもって退職することになりましたので報告いたします。本郷先生は、昨年3月に国保病院の院長として

定年退職を迎え、4月から常勤顧問として外科外来診察のほか特別養護老人ホームきたひやま荘、雅荘の主治医としてもご勤務をいただきました。また、北部檜山医師会長としても平成5年の就任以来、20年の永きにわたり北部檜山の地域医療にご尽力いただいたことに対しまして、心から感謝と御礼を申し上げたいと存じます。

なお、特別養護老人ホームの後任の主治医につきましては、現在、せたな町立国保病院の嘱託医として勤務しております遠藤芳夫先生が引継ぐことになっております。

以上、医師の退職についてのご報告でございます。

次に、平成25年度せたな町福祉灯油購入助成金の交付状況についてであります。先の住民周知によりまして12月1日から申請書の受付を開始したところであり、1月20日現在の交付状況についてご報告をいたします。北檜山区では371世帯、瀬棚区で206世帯、大成区で275世帯となっており、合計852世帯で該当見込世帯の1,200世帯に対し、71%の執行となっております。この申請期限につきましては、原則2月28日までとなっておりますことから、今後とも住民周知に努めて参ります。

行政報告につきましては以上でございます。

○議長（菅原義幸君） これで行政報告を終わります。

◎日程第5 報告第1号

○議長（菅原義幸君） 日程第5、報告第1号 専決処分の報告についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。

副町長。

○副町長（高野利廣君） 議案の1ページでございます。本件につきましては、議会の議決により指定されたせたな町長の専決処分事項第4号の規定によりまして、別紙の件につきまして訴え提起前の和解申し立てについてでございますが、専決処分をいたしましたので地方自治法第180条第2項の規定によりまして議会に報告をするものでございます。

内容については担当課長より説明をいたさせます。

よろしくご審議を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（菅原義幸君） 内容の説明を求めます。

瀬棚総合支所福士産業建設課長。

○瀬棚総合支所産業建設課長（福士裕継君） それでは議案の3ページから5ページでございます。訴え提起前の和解申し立てについてご説明をさせていただきます。1として、当事者は申立人せたな町長と相手方記載人の間で申し立てをしたものであります。2、請求の趣旨でございます。第1、相手方は住宅使用料138万5,800円の支払い義務を認める。第2、相手方は前項の金員を平成26年2月から偶数月の毎月2万8,500円ずつ支払う。第3、相手方が分割金を2回以上怠ったときは、分割納付の権利を失い直ちに残金を支払う。第4、申立人は相手方が分割金を2回以上怠ったときは、催告を要せず賃貸借契約を解除できる。第5、相手方は契約解除の通告から14日以内に当該住宅及び駐車場を明渡す。第6、相手方は平成

26年1月以降の住宅使用料等を遅滞なく支払う義務を確認する。これは現年分の使用料等であり、第7、和解費用は各自の負担とする。

次に3、請求の原因及び争いの実情でございます。第1号、平成8年6月相手方から入居請書を受領し賃貸した。第2号、相手方は平成12年1月新たな連帯保証人を立てるため入居請書を再提出した。第3号、相手方は度々滞納し督促をするも改善しなかった。第4号、相手方は、平成23年4月分納誓約をしたが、平成25年6月末の未納額が141万9,300円となったため、同年7月内容証明郵便により再催告した。第5号、同年7月相手方は分割納入を了承した。第6号、同年7月分納計画による納入を了承したが、8月末までに納入しなかった。第7号、同年10月相手方が住宅使用料等6万円を支払い、再度12月での分割納入を了承したが納入しなかった。第8号、同年12月末未納額が144万5,800円となったため、内容証明郵便にて最終催告をした。第9号、同年12月相手方が住宅使用料等6万円を支払い、未納額を再確認の上、分割納入を了承し和解が成立する見込みがつかしましたので裁判所の和解勧告を求める。

4として、和解申し立てをした日は平成25年12月24日。

5、管轄裁判所は八雲簡易裁判所であります。なお本件につきましては今月中に、同裁判所におきまして和解予定でありますことを申し添え説明を終わります。

よろしくお願いたします。

○議長（菅原義幸君） 説明が終わりましたので質疑を許します。

（「なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 本件は報告済みといたします。

◎日程第6 報告第2号

○議長（菅原義幸君） 日程第6、報告第2号 専決処分の報告についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。

副町長。

○副町長（高野利廣君） 本件につきましても、議会の議決により指定されたせたな町長の専決処分事項第4号の規定によりまして、別紙の件について町営住宅の明渡しに関する訴えの提起についてでございますが、専決処分をいたしましたので地方自治法第180条第2項の規定によりまして議会に報告するものでございます。

内容については担当課長より説明をいたさせます。

よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（菅原義幸君） 内容の説明を求めます。

丹羽建設水道課長。

○建設水道課長（丹羽光則君） 議案の9ページから11ページでございます。町営住宅の明渡しに関する訴えの提起についてでございます。1として、当事者は原告となるべきもの、せたな町、代表者、せたな町長高橋貞光と、被告になるべきもの、相手方記載人のとおりでござ

います。

2として訴えの要旨でございます。被告となるべきものは、建物明渡請求に係る町営住宅、小歌団地11号室等を占有しているが、長期間にわたり家賃を滞納し町の再三に渡る納付催告にもかかわらず、これに応じなかった。そこで町は被告となるべき者に対し、本件建物に係る明渡請求を行ったが、被告となるべき者は、指定期日を過ぎても退去せず占有を継続しているため、建物明渡し等を求める訴えを提起するものでございます。

3は請求の内容でございます。(1)として被告となるべき者は、町に対し本件建物を明け渡し、かつ金51万4,600円及び平成25年8月10日から同建物明け渡し済みまで1か月金7,200円の割合による金員を支払うこと。(2)訴訟費用は被告となるべき者の負担とすること。この旨の判決並びに仮執行の宣言を求めること。

4としまして、訴えの提起に至るまでの経過の概要でございます。(1)で原告となるべき者の権利義務の承継から(2)で当初の建物賃貸借契約締結から(3)で無断増築、(4)で被告となるべき者の承継過程、(5)と(6)で家賃の設定経過、(7)で損害金請求の根拠、(8)で本件の建物の明け渡し請求の経過、(9)で支払い状況、(10)で本件建物等の明け渡し等の未払い賃料51万4,600円の請求と本件建物明け渡し済みまでの損害金の請求をするものでございます。

5が訴えを提起する日、平成26年1月、代理人の準備が整い次第ということですが、1月17日に提起してございます。

6は管轄裁判所、函館簡易裁判所でございます。

7は訴訟に関する取扱い等でございますが、これは嶋田法律事務所、代表弁護士、嶋田敬昌氏ほかを代理人として上記訴えを提起する。被告となるべき者から滞納家賃等を完納する旨の申入れがあり、かつ、その履行が確実に見込まれる場合は和解するものとする。判決の結果、必要がある場合は上訴する。

以上の内容で、平成26年1月9日専決処分をしてございますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（菅原義幸君） 説明が終わりましたので質疑を許します。

（「なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 本件は報告済みといたします。

◎日程第7 議案第1号

○議長（菅原義幸君） 日程第7、議案第1号 平成25年度せたな町一般会計補正予算を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

副町長。

○副町長（高野利廣君） 今回ご提案申し上げます補正予算につきましては、現在の歳入歳出予算の総額に3,313万4,000円を追加し、総額を87億1,386万3,000円と

するものでございます。

その主な内容でございますが、漁港漁村環境整備事業や水産物保管冷蔵施設整備実施設計、ICT教育の推進に係る経費などについて補正をお願いするものでございます。

内容につきましては担当課長に説明をいたさせます。

よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（菅原義幸君） 続いて内容の説明を求めます。

高田財政課長。

○財政課長（高田 威君） 議案の17ページをお開き願います。主な歳出についてご説明いたします。

4款衛生費、6目公営温泉浴場管理費29万3,000円の追加でございます。町民いこいの家及び瀬棚公営温泉浴場のボイラーの修繕に係る追加をお願いするものでございます。

6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費30万円の追加でございます。共済費や賃金の精査に伴う減額と制度改正に伴う旅費、事務費の増に伴う経営所得安定対策等直接支払推進事業事務費補助金の追加をお願いするものでございます。3項水産業費、1目水産業総務費790万8,000円の追加は、水揚げ減少や漁協経営改善改革に取り組んでいる漁業者に対する支援を兼ねながら、懸案事項となっている漁港や漁村の環境整備を図るためそれらに係る経費の追加をお願いするものでございます。

18ページになります。6目水産業施設管理費306万6,000円の追加は、建設時より49年が経過し、老朽化が著しい瀬棚区の水産物保管冷蔵施設の整備を図るため、実施設計に掛かる経費の追加をお願いするものでございます。

10款教育費、2項小学校費、2目教育振興費1,551万3,000円及び3項中学校費、2目教育振興費583万円の追加でございます。いずれもICT教育の推進のためパソコンなどの機器等の購入に係る経費の追加をお願いするものでございます。

次のページになります。6項保健体育費、1目保健体育総務費22万4,000円の追加は、昨年末、歌志内市で開催された少年野球の北海道チャンピオンシップジュニアリーグへの出場に伴い、全国大会参加奨励補助金に不足を生じる見込みから追加をお願いするものでございます。

これらに係る歳入でございますが、16ページをお開き願います。9款1目ともに地方交付税3,261万円の追加につきましては、普通交付税の追加でございます。

14款道支出金、5目農林水産業費道補助金30万円の追加につきましては、経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金の追加でございます。

17款繰入金、3目スポーツと文化振興基金繰入金22万4,000円の追加につきましては、全道全国大会参加奨励補助金への財源充当分でございます。

ただ今ご説明いたしました内容により一般会計補正予算の収支の均衡を図ったところでございます。

よろしくお願い申し上げます。

○議長（菅原義幸君） 説明が終わりましたので質疑を許します。

大野議員。

○3番（大野一男君） 17ページの水産業総務費の関係で臨時作業員等賃金、727万円ほど上程されてますが、今の財政課長の説明では詳細の部分がわかりにくいので、もしかしたら産業教育の所管事務で説明をしている箇所なのかもしれませんが、できればもう少し詳細をお聞かせいただきたいと思います。

○議長（菅原義幸君） 鎌田産業振興課長。

○産業振興課長（鎌田勝幸君） ただ今の大野議員の質問でございますが、賃金727万6,000円の詳細な内訳ということだと思います。これにつきましては、先日の道新にもございましたように、檜山管内の水揚げが過去最低というようなこともあります。それと、せたな町内の漁業者の水揚げも著しく低下している。それらの漁業支援、漁業者に対する支援、不漁対策ということで、今回、賃金等を労務費として支払ながら漁業者の支援をすることで計上しております。賃金の内容ですが、年末に各港周辺を担当が見て調査をしております。その中で港周辺にある居所不明の漁具や海岸に漂着している漂流物が結構あります。それらの清掃をやるということで、人数では全組合員214名分を対象に、作業内容として3日を限度に、単価としては北海道の労務作業員の単価を使用しまして、1万600円、合計で680万5,000円。このほかに、港の中にありますごみだとかの清掃もするというので、潜水作業員の賃金を12名分で47万400円ほどを見ております。そのほかに港周辺のほかに、港の中の側溝の清掃とか地域の集落の側溝の清掃とかもこの事業の中でやりたいと思っております。事業の時期とかにつきましては、今、雪が降っておりますので雪解けの状況を見ながら3月くらいからになるかと思いますが、事業を実施していきたいと思っております。

○議長（菅原義幸君） 大野議員。

○3番（大野一男君） 詳細説明いただいて、どういう内容か理解しつつあるんですが、これは、せたな町、大成、瀬棚それから太櫓、それぞれ漁組がありますが、対象者は全地域の漁業者が対象ということは、それぞれの漁港等で同じような事業を展開していくと。瀬棚港であるとか久遠港であるとか、長磯の漁港であるとか。太櫓であるとか。どの辺の港を対象に考えておられるのかわかりませんが、全部の漁港でそういう案件があるので、清掃等で労働していただいてその対価を払うことで所得の一助にしたいという考えだと思っておりますが、対象地域はどのようなになってますか。

○議長（菅原義幸君） 産業振興課長。

○産業振興課長（鎌田勝幸君） ただ今の質問ですが、補助対象とするのは町内の全漁港、瀬棚港の港湾も含めまして、全漁港を対象としております。全組合員分を見ておりますので、できるだけ多くの漁業者が参加するよう呼びかけて実施したいと思っております。

○議長（菅原義幸君） 大野議員。

○3番（大野一男君） あくまでも漁業者の都合等もあるんでしょうけども任意ということになるわけですね。募集をかけるといいますか、そういう事業の案内をして参加したというか、

それに事業に参加した人にこの支給がなされると。こういう捕らえ方でいいですか。

○議長（菅原義幸君） 産業振興課長。

○産業振興課長（鎌田勝幸君） そのとおりでございます。

○議長（菅原義幸君） ほかにございませんか。

澤田議員。

○8番（澤田光子君） 18ページの教育費について伺います。小学校費それから中学校で、それぞれパソコン代として、パソコンほか載っていますが、台数、これは1台の金額ではないと思いますので、台数的にどのような配分になっているのか教えていただきたいと思います。

○議長（菅原義幸君） 篠塚教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（篠塚三喜郎君） ただ今のご質問でございます。小学校費におきましてはパソコンが61台。中学校費におきましてはパソコンについては16台の予定になっております。

○議長（菅原義幸君） よろしいですか。

澤田議員。

○8番（澤田光子君） それぞれ小学校、中学校は3校しかありませんので、3校の配分だと思うんですが、小学校においては61台の中で、例えば北檜山小学校であれば何台入られるのか教えていただきたいと思います。

○議長（菅原義幸君） 教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（篠塚三喜郎君） 北檜山小学校ということですので北檜山小学校には21台の予定です。補足させていただきます。先ほどのどの答弁で中学校費で16台と言われましたけども、これは大成中学校の分でございます。北檜山それから瀬棚の中学校につきましては、25年度にいわゆるソフト、Windows XPの更新がすでに終わっておりますので、今回予算見たのは、大成中学校分の16台となっております。

○議長（菅原義幸君） ほかにございませんか。

大野議員。

○3番（大野一男君） 関連になるかと思いますが、学校現場の整備ということも私一般質問中でお話したと思うんですが、今のお話を聞きますと生徒の方の環境整備を行うという形状ですが、そうゆうことに至った経緯について何かありましたらお話いただきたいと思います。

○議長（菅原義幸君） 教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（篠塚三喜郎君） この件につきましては、昨年の大野議員の一般質問の中で、答弁の中で、まずICTの推進に当たっては、せたな町の実態として学校の先生方の個人用のパソコンが当町は未整備の状態、非常に遅れてるということでこれを優先してやりたいということで、町長、教育長からご答弁をしたところでございます。この後に10月30日に各学校のICT推進会議という形で、1校から複数の方を出席いただきまして、今後の当町のICTの推進につきまして説明し協議したところでございます。事務局としましては答弁のとおり一番最初に、先生方のパソコンをと計画を申し上げたところでございましたけども、先生

方全員から我々のものよりも、子どもたちのものを優先してほしいと。我々の推進は年次の最後でいいという経過がございまして、ありがたいお言葉をいただいたということで、今回、児童生徒用のパソコンを、前倒し的にやりながら入れますと、4月から授業が始まるので今回の補正予算で可決いただきますと、4月からそれぞれの教科で一番活用できるというものをそれぞれ今回計上させていただいたという経過でございます。

○議長（菅原義幸君） 大野議員。

○3番（大野一男君） 行政の進めとして現場の意見をきちんと聞き取りながら、優先順位を決めていくというのは、大変望ましい形だと思いますので、今回の整理提案については大変歓迎をいたします。どうもありがとうございました。

質問終わります。

○議長（菅原義幸君） ほかにございせんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 質疑を終わります。

討論を許します。

（「なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 討論を終わります。

お諮りいたします。

本案について原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり決しました。

◎日程第8 議案第2号

○議長（菅原義幸君） 日程第8、議案第2号 せたな町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

副町長。

○副町長（高野利廣君） 本件につきましては、病院に勤務する医師の休日当番院勤務による日直手当支給のため、本条例の一部を改正しようとするものであります。

内容については病院事務局長より説明いたさせますので、よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（菅原義幸君） 続いて内容の説明を求めます。

小林国保病院事務局長。

○国保病院事務局長（小林安晴君） それでは23ページの新旧対照表をお開き願いたいと思います。改正前の関係ですけれども、改正内容につきましては、日直手当について、第19条中2万円を5万円に改めるというものです。この2万円というのは、改正前の4行目ですが、

途中ですけれども中から、宿直及び日直の勤務にあっては2万円を超えない範囲内において、規則で定める額。この2万円を5万円に改正するわけですが、医師が行う宿直及び日直勤務ですが、現在勤務1回につきまして2万円を支給しております。それを今回新に医師の休日当番院の勤務について、勤務1回につき3万円を加算し、日直手当として支給することで改正をお願いするものであります。附則としましてこの条例は公布の日から施行し、改正後のせたな町職員の給与に関する条例の規定は平成26年1月1日から適用するものでございます。

以上で説明を終わります。

○議長（菅原義幸君） 説明が終わりましたので質疑を許します。

（「なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 質疑を終わります。

討論を許します。

（「なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 討論を終わります。

お諮りいたします。

本案について原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり決しました。

◎日程第9 議案第3号

○議長（菅原義幸君） 日程第9、議案第3号 せたな町総合福祉センター条例等の一部を改正する条例についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

副町長。

○副町長（高野利廣君） 本件につきましては、本町の温泉施設のあり方、それから料金の改定については、せたな町議会町づくり計画調査特別委員会におきましてご審議いただいたところでございます。

今回の提案は、本町温泉施設の入浴料の統一化を図るため、関係する3条例の一部を改正しようとするものであります。議案の28ページでございますが、せたな町総合福祉センター条例でございます。瀬棚区のやすらぎ館の入浴料であります。大人の1回券を400円に、回数券を4,000円にそれぞれ上げるものでございます。

次に29ページですが、せたな町国民宿舎条例で大成区のあわび山荘、それから30ページは、せたな町温泉宿泊施設条例で温泉ホテルきたひやまの入浴料の改正でございます。それぞれ28ページのせたな町総合福祉センター条例、瀬棚区やすらぎ館と入浴料を統一した改正としております。附則といたしましてこの条例は平成26年4月1日から施行するものでございます。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

以上で終わります。

○議長（菅原義幸君） 内容は提案理由の説明でご理解できると思いますので、内容説明を省略し質疑を許します。

（「なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 質疑を終わります。
討論を許します。

（「なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 討論を終わります。
お諮りいたします。
本案について原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（菅原義幸君） 異議なしと認めます。
よって、本案は原案のとおり可決しました。

◎閉議宣告

○議長（菅原義幸君） 以上で今臨時会に付議された案件の審議は終了しましたので会議を閉じます。

◎閉会宣告

○議長（菅原義幸君） これをもって平成26年第1回せたな町議会臨時会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

閉会 午前10時35分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成26年2月28日

議 長 菅 原 義 幸

署名議員 細 川 伸 男

署名議員 平 澤 等